

令和元年6月28日

関係各位

## 創立百周年記念事業実行委員会発足のご挨拶

創立百周年記念事業実行委員長 林 新太郎

(同窓会長 昭和40年卒)



梅雨の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から岐阜県立大垣養老高等学校同窓会に対して深いご理解とご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、本校が大正10年に誕生し、本年度で98周年になります。現在までの間に約2万3500名の卒業生が社会に羽ばたき、各方面において活躍されていることは誠にうれしく、頼もしいかぎりです。時代が移り変わりますが、この脈々と続く、「いぶき」を絶やすことなく伝えていくために、創立百周年記念実行委員会が平成31年4月1日に発足し、令和3年度の百周年に向けて準備を進めていくことになりました。

令和元年6月28日に第1回の実行委員会が開催され、百周年記念事業に向けて着々と準備を進めております。昨年度から準備に取りかかっております同窓会の名簿作成、今年度より本格スタートしました記念誌発行に向けての計画や準備作業、記念行事や事業に関わる選定や寄附金の募集など、同窓生の皆様や本校関係者の皆様方のお力添えなくしては、百周年記念事業の成功はありえません。また、百周年記念事業を学校教育の充実の一助にさせていただきたいと考えています。環境が整った中で、新しい学力観に立った教育が実施され、生徒たちが意欲をもって主体的に学習に取り組んでくれることを切に願っております。多様な学び方が必要な昨今、時代に即応した学習の援助ができるように組織運営をしてまいりたいと思います。

最後になりましたが、創立百周年の大きな節目を迎えるにあたり、母校が更なる充実・発展するための温かいご支援・ご鞭撻を頂きますよう心からお願い申し上げます。